

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	要介護度の重度化及び利用者の高齢化に伴い、移動能力低下で、ホーム内での生活が中心になっており近所との触れ合いが希薄になっている。	地域での交流ができるよう積極的に利用者を外に出す。	町内会の行事に参加を促す。近隣の商店に出かけ買い物等できるよう援助する。ボランティアを受け入れる。	12月31日
2	3	認知症を正しく理解をして頂く。	民生委員、町内会を通じて高齢協の事業を理解して頂く。	文化祭を開催し啓蒙活動をしていく。介護保険の勉強会の開催。	12月31日
3	35	有事に備え利用者の安心、安全が保つ事が出来る。	有事の際は速やかに対応が出来る。	消防署、高齢協福祉部会と連動し救命講習会への参加及び年二回の避難訓練を実施する。	12月31日
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。